



# 第2回金沢大学子どもこのころサミット

日時  
場所

2012年 3月16日(金) 13:00~18:00 金沢大学附属病院 宝ホール

3月17日(土) 9:00~17:45 金沢大学附属病院 宝ホール

3月18日(日) 9:30~16:45 金沢21世紀美術館 シアター21

## ■ 1日目 平成24年3月16日(金) 金沢大学附属病院 宝ホール

### 開会のあいさつ

13:00~13:05 金沢大学長 中村 信一  
 13:05~13:10 ほくりく健康創造クラスター 事業総括 古市 泰宏  
 ほくりく健康創造クラスター研究成果発表会 座長: 東田 陽博  
 13:15~14:00 地域科学技術振興施策について  
 文部科学省科学技術・学術政策局産業連携地域支援課長 里見 朋香  
 14:00~14:15 Coffee Break  
 14:15~14:45 広汎性発達障害の診断・治療・経過観察総合システムの開発  
 金沢大学医薬保健研究域脳情報病態学 教授 三邊 義雄  
 14:45~14:55 幼児の脳機能測定のための効果的アプローチ  
 金沢大学医薬保健研究域脳情報病態学 研究員 下道 喜代美

14:55~15:05 質疑  
 15:05~15:40 脳の動きを調べる…こどもにやさしい装置の開発  
 横河電機株式会社 研究開発本部・株式会社島津製作所 医療機器事業部 松倉 晋・網田 孝司  
 15:40~16:15 子どものころへの多面的研究アプローチ  
 東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授 渡邊 克巳  
 16:15~16:30 Coffee Break  
 子どものころの発達研究センター新メンバー校との交流シンポジウム 座長: 三邊 義雄  
 16:30~17:15 脳科学と子どもの発達、行動 ~次世代を担う子ども達のこのころの健康を支援する~  
 福井大学大学院医学系研究科附属子どものころの発達研究センター 教授 友田 明美  
 17:15~18:00 子どものADHD、摂食障害と前頭葉機能について  
 千葉大学大学院医学研究科子どものころの発達研究センター 准教授 中里 道子

## ■ 2日目 平成24年3月17日(土) 金沢大学附属病院 宝ホール

子どものころの発達研究センター研究成果発表会 座長: 棟居 俊夫  
 9:00~9:20 脳機能結合からみた広汎性発達障害児の特徴  
 金沢大学子どものころの発達研究センター 特任准教授 菊知 充  
 9:20~9:40 自閉症スペクトラム障害をめぐる社会的障壁  
 金沢大学子どものころの発達研究センター 特任助教 竹内 慶至  
 9:40~10:00 障害をもつ子を産むということ、障害をもつ子が育つということ: 心理学研究を通じて  
 金沢大学子どものころの発達研究センター 准教授 荒木 友希子  
 10:00~10:10 Coffee Break  
 RISTEX、若手海外派遣発表会 座長: 竹内 慶至  
 10:10~10:25 仮説形成法と自閉症者の認知能力について  
 金沢大学大学院人間社会環境研究科 客員研究員 村中 達矢  
 10:25~10:40 他者の意図理解  
 金沢大学大学院人間社会環境研究科 人間社会環境学専攻 人間文化環境論コース 博士後期課程 相川 隆行  
 10:40~10:55 「国連世界自閉症啓発デー」の採択とAutism Speaksの政治性  
 金沢大学 大学教育開発・支援センター 博士研究員 永田 伸吾  
 10:55~11:10 市民の科学観・医療観と発達障害に対する意識 -「発達障害と共生社会に関する意識調査」から-  
 金沢大学 人間社会研究域 学校教育系 研究員 工藤 直志  
 11:10~13:00 Lunch Time  
 オキシトシンの脳内作用機序シンポジウム 座長: 東田 陽博  
 13:00~13:40 マウスモデルによる中枢性オキシトシン・受容体系の社会行動制御メカニズム解析  
 東北大学大学院農学研究科分子生物学分野 教授 西森 克彦  
 13:40~14:20 オキシトシンニューロンの蛍光タンパクによる可視化  
 産業医科大学医学部第一生理学 教授 上田 陽一  
 14:20~15:00 オキシトシンとストレス・摂食・社会行動  
 自治医科大学医学部生理学講座神経生理学部門 教授 尾仲 達史  
 15:00~15:40 脳内オキシトシンによるうつ症状の軽減とうつ病治療薬の研究  
 岡山大学大学院歯薬学総合研究科細胞生理学 教授 松井 秀樹  
 15:40~16:00 Coffee Break  
 ポスター発表会 座長: 坪川 恒久・井口 善生  
 16:00~16:07 頭部位置トラッキングによる脳磁図補正  
 横河電機株式会社 研究開発本部 MEGプロジェクト 長井 賢二  
 16:07~16:14 MEG同時計測用NIRS薄型非磁性プローブの改良  
 株式会社島津製作所 医用機器事業部 技術部 網田 孝司

16:14~16:21 幼児の短期記憶課題成績に関わる脳活動の非線形時系列解析  
 東京大学先端科学技術研究センター認知科学分野 特任助教 坪見 博之  
 16:21~16:28 A NIRS study on the perception of normal and whispered speech in 4-6 year old children with autism spectrum disorder  
 九州大学国際教育センター Gerard B. Remijn  
 16:28~16:35 バンビブラン ~子どもの発達に関する調査~  
 金沢大学子どものころの発達研究センター 特任准教授 菊知 充  
 16:35~16:42 MEGおよびNIRSを対象とした仮想脳座標の開発: MEGデータによる精度検証  
 金沢大学附属病院放射線部 林 則夫  
 16:42~16:49 オキシトシンはいつ、誰に効くのか-MEGによる検討-  
 金沢大学大学院脳情報病態学 廣澤 徹  
 16:49~16:56 Child development in relations with multi-lingual/multi-cultural environment :  
 The relationship between bilingualism and autism spectrum disorders  
 大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 連合小児発達学研究所 学生 リ・ヒューキ  
 16:56~17:03 Neural circuits in controlling paternal parental behavior in male ICR mice.  
 金沢大学大学院医学系研究科脳細胞遺伝子学 Shirin Akther  
 17:03~17:10 Genetic variants of the human oxytocin receptor, R376G/C, impair  
 receptor recycling and phospholipase C-mediated Ca<sup>2+</sup> signaling  
 金沢大学大学院医学系研究科脳細胞遺伝子学 馬 文婕  
 17:10~17:17 Expression and Immunolocalization of Gpnmb, a Glioma-Associated Glyco-  
 protein, in Normal and Inflamed Central Nervous Systems of Adult Rats  
 金沢大学大学院医学系研究科脳細胞遺伝子学 黄 健軍・横山 茂  
 17:17~17:24 What is the role of oxytocinase on social behavior and can oxytocinase inhi-  
 bition rescue the retrieval behavior of CD38 KO postpartum female mice ?  
 金沢大学大学院医学系研究科脳細胞遺伝子学 梁 明坤  
 17:24~17:31 An Immunohistological Study of Expression of BST1/CD157 in CD157 KO Mice  
 金沢大学大学院医学系研究科脳細胞遺伝子学 鍾(鍾) 静  
 17:31~17:38 CD157/BST1 knockout mice : Can be a model of autism spectrum disorders ?  
 金沢大学大学院医学系研究科脳細胞遺伝子学 教授 東田 陽博  
 17:38~17:45 Impact of Gene Variant of KCNH2 and SCN5A on Occurrence of  
 Lone Atrial Fibrillation : Evidence from Familial Gene Analysis  
 金沢大学大学院医学系研究科脳細胞遺伝子学 劉 莉  
 18:00~ 懇親会  
 退職祝賀会  
 このころの発達研究賞授賞式

## ■ 3日目 平成24年3月18日(日) 金沢21世紀美術館 シアター21

自閉症脳科学カフェ・国際シンポジウム「自閉症と社会」開催によせて 総合司会: 平見 夕紀  
 9:30~9:35 金沢市長 山野 之義  
 9:35~9:40 金沢大学長 中村 信一  
 市民との対話: 文部科学省 脳科学研究戦略推進プログラム主催 自閉症脳科学カフェ 司会: 大井 学  
 「2~5歳児の脳機能測定が可能になった事がもたらす期待」  
 9:45~10:05 自閉症をオキシトシンの自閉症症状改善と脳磁計による診断の可能性から考える  
 金沢大学子どものころの発達研究センター長 東田 陽博  
 10:05~10:25 子どもの発達を科学する: バンビブラン  
 金沢大学子どものころの発達研究センター 特任准教授 菊知 充  
 10:25~11:25 市民と研究者との対話  
 11:25~11:30 閉会のあいさつ 東田 陽博  
 11:30~13:00 Lunch Time  
 国際シンポジウム「自閉症と社会」  
 第一部: 自閉症の倫理学 座長: 柴田 正良  
 13:00~14:00 From the Ethics of Autism to the Aesthetics of Autism 通訳: 重松 加代子  
 ケントステート大学 教授 Deborah R. Barnbaum

14:00~14:20 自閉症者の主体性 -自閉症者の権利をいかに守り、自閉症者の意志をどのように読み解いていくのか  
 東京大学大学院総合文化研究科 准教授 石原 孝二  
 14:20~14:45 ディスカッション  
 14:45~15:00 Coffee Break  
 第二部: 自閉症のための企業 座長: 竹内 慶至  
 15:00~15:20 花蓮カーナーの苦境に関する議題  
 台東大学 幼児教育学系 副教授 黄 懐芬  
 15:20~15:50 台湾におけるHFASDの青年が就業に至るまで! 通訳: 黄 懐芬  
 台北縣自閉症潜能發展中心 主任 陳 秀鳳  
 15:50~16:10 自閉症のための企業  
 NPO法人アスへの会石川 副会長 前田 泰一  
 16:10~16:30 こだわりバンパで地域に根差した職場づくりの実践  
 社会福祉法人さっぽろひかり福祉会 ひかり工房 所長 高井 賢二  
 16:30~16:40 質疑応答  
 16:40~16:45 閉会のあいさつ 大井 学

【共催】  
 金沢大学子どものころの発達研究センター  
 大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所金沢校  
 科学技術振興機構/社会技術開発センター研究プロジェクト「自閉症にやさしい社会: 共生と治療の調和の模索」  
 JSPS若手研究者大航海プログラム  
 ほくりく健康創造クラスター/一般財団法人北陸産業活性化センター  
 文部科学省 脳科学研究戦略推進プログラム  
 戦略的創造研究推進事業CREST

【後援】  
 金沢大学十全医学会  
 【問い合わせ先】  
 金沢大学大学院医学系研究科脳細胞遺伝子学  
 〒920-8640 金沢市宝町13-1  
 TEL: 076-265-2458 FAX: 076-234-4236  
 E-Mail: coebrain@med.kanazawa-u.ac.jp  
 http://kokorosummit.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html